



Photograph 8月

今月の一枚 This month's best shot

撮影／不二聖心女子学院（8月18日）



緑と生物がいっぱいの里山を体験

里山体験教室が不二聖心女子学院敷地内で行われました。同学院教諭の蒔苗博道さんの案内で里山を巡り、樹齢100年といわれるイロハモミジやクヌギの木の側などで、数種類のチョウやカブトムシ、イノシシが荒らした跡などを発見。市街地ではなかなか出会えない生物を観察したり写真に収めたりして、自然と触れ合いました。



平和の祈りを込めて

8月15日

市民文化センター多目的ホールで戦没者追悼式が行われ、正午を合図にサイレンが響き渡り、黙とうをささげました。式の中で広島へ派遣された中学生の代表が、平和についての作文を朗読しました。



避難所としての活用を協定で

8月16日

住友金属鉱山(株)と市が「災害時における支援協力に関する協定」を結びました。千福が丘にある研修施設を避難所として、また有事の際には研修所に備蓄している物資を提供するというもの。新たな避難所を確保でき、復旧活動が迅速に行われることが期待されます。



甲子園大会で審判員として活躍 8月17日

第99回全国高等学校野球選手権に、県高野連御殿場裾野地区から初めて服部和彦さんが審判員として派遣され、1回戦3試合で審判員を務めました。「選手、観客、審判員たち全てが素晴らしく、野球がますます好きになりました」と笑顔で語りました。



コスモス畑で100人が草刈り 8月19日

パノラマ遊花の里でコスモス畑の草刈り・草取りイベントが行われました。富士山とコスモスのきれいな景観が楽しめるパノラマ遊花の里。この景観を保つため約100人が参加し、青空の下コスモス畑をきれいにしました。コスモスの見頃は、9月下旬ごろまでです。



社会教育の振興に寄与した5人に感謝状 8月22日

教育委員会感謝状贈呈式が市役所401会議室で行われました。文化財保護審議会委員やスポーツ推進審議会委員などとして長年活躍した、松井圭子さん、赤坂和夫さん、野呂幹雄さん、山下仁さん、杉山芳江さんに、教育長から感謝状が手渡されました。



土器や住居跡などが出土 8月23日

滝頭遺跡の発掘調査現場見学会が行われました。道路工事に伴い、約1カ月半にわたり発掘作業が行われ、奈良時代のものとみられる複数の土器や住居跡10棟などが出土しました。参加者らは、土器や住居の柱、かまどの跡を間近で見て、当時の生活を想像しました。



楽しくおしゃれにリサイクル 8月24日

文化センター多目的ホールを会場に商工会女性部が主催で第1回エコマルシェが行われました。リメイク雑貨が展覧され、リメイクワークショップに参加することで再利用する楽しさを夏休み中の親子が実感しました。平日にも関わらず多くの方が訪れました。



市民目線でみらいの裾野を考える 8月27日

みらい会議が生涯学習センターで行われました。約90人が参加し、市長の基調講話のあとグループに別れワークショップ形式で話し合いました。裾野のみらいを議論することでシビックプライドを深めることができました。